

朝日新聞 29年11月30日 (朝刊)

## 小樽市・商科大 人口減を研究

小樽市と小樽商科大は、人口減少問題の対策を探る研究会を立ち上げた。来年3月末に報告書にまとめ、市政に役立てる。

江頭進副学長を代表に、同大教授5人と市職員7人がチームを組む。すでに森井秀明市長や市議会関係者らにヒアリングし、12月からは市民約3千人を対象にアンケートなどをする。

同市の人口は1964年の20万7千人をピークに減り、今年5月には12万人を割り、近年は毎年約2千人ずつ減っている。

和田健夫学長は22日の会見で、「人口減少の本当の原因は何なのか。科学的に把握、分析し、適切な政策を考える上で貢献したい」と述べた。

(佐久間泰雄)

## BAYFESTA2017! 市民会館で12/10開催 (2017/11/30)

ツイート



小樽出身のアーティスト・ビッグザムがプロデュースする音楽イベント「BAYFESTA2017」が、12月10日(日)小樽市民会館(花園5)大ホールで開催される。

同イベントは、地域のにぎわいを作り、観光振興と子ども達の育成を目的として開催している。2014(平成26)年から今年で4回目となり、これまでのおたるマリン広場から市民会館に場所を移し、時期も9月から12月に変更して開かれる。

出演アーティストは、ビッグザムをはじめ、東京を拠点に活動する14組が出演。小樽にゆかりのあるメンバーも多い。

ビッグザムこと新谷広幸同実行委員会代表(39)は、17歳からラップを始め、18歳で東京へ、21歳でデビューを果たし、日本とロサンゼルスを行き来するアーティスト。今年で18年目となる。

ベイフェスタでお馴染みの北海道出身のシンガーソングライター佐藤広大氏や、EXILEのATSUSHIプロデュースの下、4人組コーラス・ボーカルグループ COLORから改名した DEEP。

HOP・R&B・FUNK・ROCK・EDM等、あらゆるジャンルをチーム流にクロスオーバーさせた DOBERMAN INFINITY がトリを飾る。

ステージ前座として、小樽のダンススクール Studio ♪ FLASH と EXILE がエンターティナーを育成する EXPGS APPOROSTUDIO から40名ずつダンスを披露。

小樽商科大学の学生やビッグザムの母校北照高校の生徒も、イベントの企画や運営にボランティアとして参加。プロのステージを身近に感じる貴重な体験となる。館内の地下と2階フロアに、地元から屋台が出店。飲食も楽しめる。

新谷代表は、「若者が愛す音楽を、小樽のイベントで聴いたことを忘れないでほしい。小樽の出来事を将来に役立て、ムーブメントになってもらえればと思う。ぜひ、全国から来場してもらいたい。今後も継続していきたい」と話した。

北のウォール街のMUSIC FES「BAYFESTA2017」  
12月10日(日)開場13:00・開演14:00・終演22:00  
チケット前売6,000円・当日7,000円(自由席)

